

Business Report

2011.9

2011年9月期 決算のご報告
2010年10月1日～2011年9月30日

マルマン株式会社



ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

ここに、第12期(平成22年10月1日から平成23年9月30日まで)の事業の状況をご報告いたします。

当連結会計年度において、本年3月11日に発生しました東日本大震災と福島第一原発の事故は、直接的な被害が甚大であったばかりではなく、国民全体が将来への不安を強めることとなり、当社グループが属するレジャー・スポーツ業界は、自粛ムードの広がりによる消費の落ち込みが顕著となって、厳しい市場環境に直面しました。

このような状況のもと当社グループは、震災による影響の少なかった地域に営業力をシフトし、新商品の販売キャンペーンや試打会等の販促活動に力を入れるとともに、海外への積極的な営業活動を展開し、国内市場の低迷に対応してまいりました。

これにより、海外での売上が増加し、また国内市場も徐々に自粛ムードが改善され、第4四半期連結会計期間にはゴルフ事業の記念モデルとして発売した新商品がけん引役となって回復が見られるようになりました。また、利益面では震災を契機に強化してきたコスト削減の効果が表れ、製造原価、販売費及び一般管理費の削減により、営業利益、経常利益が向上しました。

しかし、当期末において投資有価証券の減損処理を行った結果、特別損失を計上したことにより、当期純利益は当初の計画を下回ることとなりました。

当社では、今後業績の改善と事業の拡大を図るため、より付加価値の高い商品の開発と海外を中心とする新市場への積極的な展開を行ってまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

2011年12月

代表取締役社長 大隅 宏昭



当連結会計年度の業績

売上高

(前期比)6.7%減

6,878百万円

経常利益

317百万円

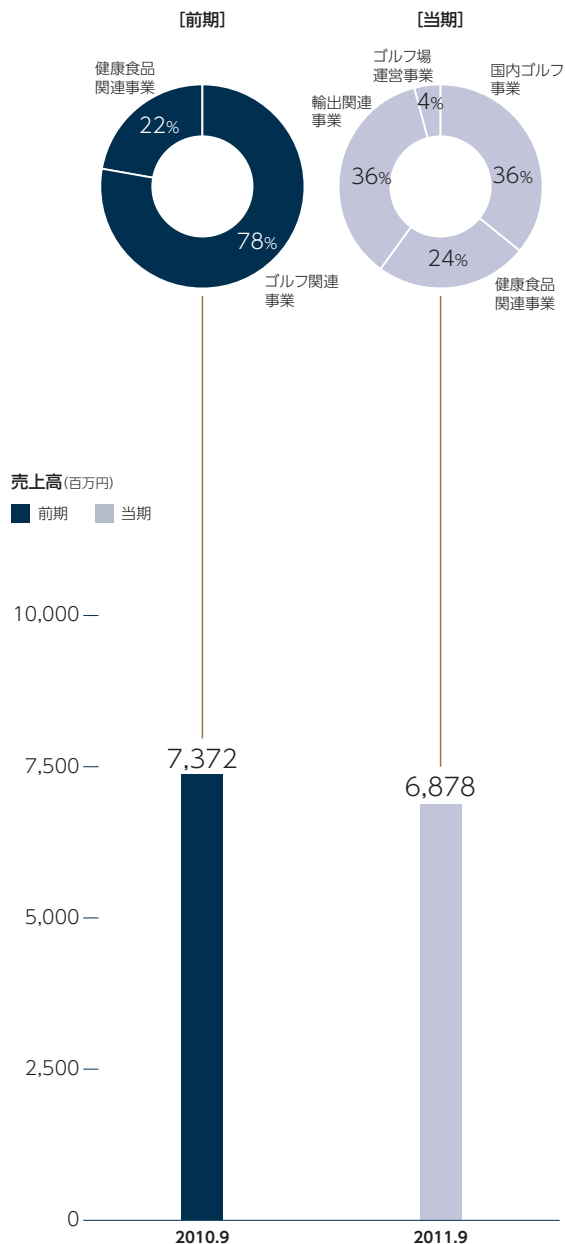
当期純利益

42百万円

1株当たり当期純利益

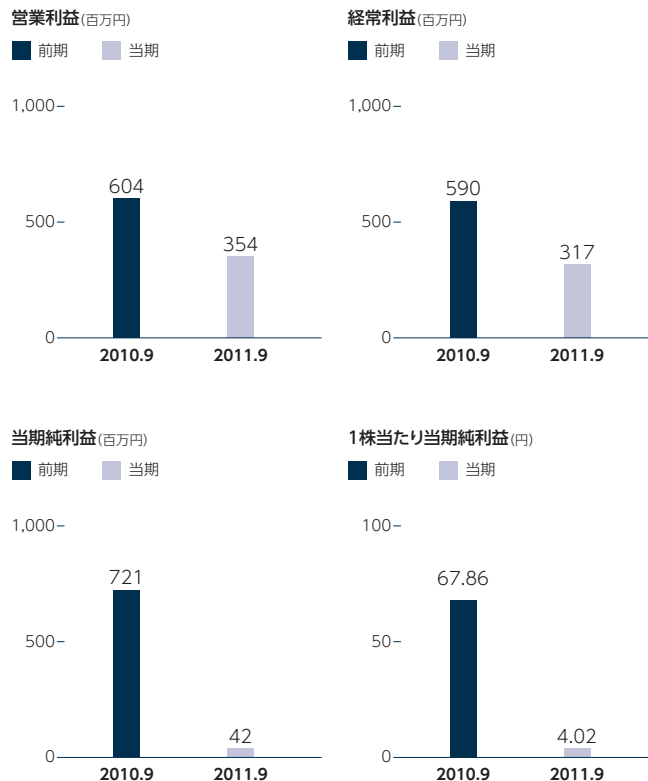
4円02銭

売上高



業績の概況

当連結会計年度の業績は、売上高68億7千8百万円(前期比6.7%減)、営業利益3億5千4百万円(前期比41.3%減)、経常利益3億1千7百万円(前期比46.3%減)、当期純利益4千2百万円(前期比94.1%減)となりました。



財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億3千万円減少し、70億5千2百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品、現金及び預金、商品及び製品、投資有価証券等の減少によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ7億5千1百万円減少し、43億4千8百万円となりました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ2千1百万円増加し、27億3百万円となりました。これは主に当期純利益の計上によるものであります。

資産・負債の状況(百万円)

流動資産	4,947	流動負債	2,799
固定資産	2,104	固定負債	1,548
資産合計	7,052	負債合計	4,348
		純資産合計	2,703
		負債純資産合計	7,052

キャッシュ・フローの状況(百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	631 (収入)
投資活動によるキャッシュ・フロー	45 (収入)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△682 (支出)
現金及び現金同等物の期末残高	652

事業別概況

国内ゴルフ事業

国内ゴルフ事業は、今春、「コンダクター」シリーズのフルモデルチェンジを行い、また「シャトル」シリーズでアイアンの追加モデルを発売しました。

しかし発売直後は震災の影響により、小売店への設置が計画していた数量に届かず、ゴルフシーズンインにもかかわらず、売上が低迷しました。その後、各地で試打会等の販促活動を地道に続け、また、「シャトルお試しキャンペーン」を展開してシャトルブランドの顧客層の拡大に努めた結果、売上は徐々に改善してまいりました。

こうした中で、第4四半期連結会計期間において、当社グループのゴルフ事業40周年を記念したモデル「マジスティ40th」を発売しましたが、高額商品にもかかわらず、市場での高い評価により、低迷している国内市場に大きな貢献を果たしました。

この結果、当連結会計年度の国内ゴルフ事業の業績は、売上高が24億9千7百万円、営業損失は7千7百万円となりました。



コンダクターエルエックスシリーズ

健康食品関連事業

健康食品関連事業は、当連結会計年度、健康食品（サプリメント）分野で新商品13点を販売しました。

禁煙関連商品では、昨年10月のタバコ税の増税により、昨年末にかけて「禁煙パイポ」と「禁煙アメ」がコンビニエンスストア等を中心に売上を大幅に拡大しました。

また、衛生用品分野では「音波振動歯ブラシ」を新発売し、大手ドラッグストアを中心に販売を開始しました。

しかし、東日本大震災の発生以降、健康食品を中心に受注が急減し、売上は低調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の健康食品関連事業の業績は、売上高が16億2千4百万円、営業利益が1億1百万円となりました。



すっぽん撫子



ルーチュ・ルーチュ



禁煙パイポ

輸出関連事業

輸出関連事業は、ゴルフクラブを主要商品として、韓国、台湾を始め東南アジア、北米、欧州への輸出を行っております。前期まで順調に市場拡大を行ってきた中国は、当連結会計年度、現地代理店との業務提携を解消したことにより、現在輸出を停止しており、2011年に入ってから中国への売上は計上されておられません。

しかし海外市場は、新興国の経済が順調で全体として市場が拡大してきており、当連結会計年度は円高の急激な進行にも関わらず、売上が好調に推移し、輸出関連事業は当社グループを支える重要な柱となってまいりました。

当連結会計年度の輸出関連事業の業績は、売上高が24億5千1百万円、営業利益が3億7千7百万円となりました。

ゴルフ場運営事業

茨城県常陸太田市に、「新・西山荘カントリー倶楽部」を保有し、ゴルフ場の運営を行っております。

当連結会計年度は、3月以降、東日本大震災及び隣接する福島県の福島第一原発の事故の影響により集客が急減しました。6月中盤以降は、徐々に回復しておりますが、3月から5月の最もゴルファーの集中するシーズン中の集客減少は、業績に大きな影響を及ぼしました。

当連結会計年度のゴルフ場運営事業の業績は、売上高が3億7百万円、営業損失が4千6百万円となりました。

次期の見通し

次期につきましては、国内ゴルフ事業で、主力商品「マジスティ」のプレミアムモデル及びロングセラー商品「シャトル」の2つのブランドのフルモデルチェンジを実施いたします。

「マジスティ」は、40周年記念モデルで圧倒的な評価をいただいた性能を受け継ぐ商品を予定しており、主力商品にふさわしい販促活動を展開し、集中した販売を行ってまいります。

健康食品関連事業では、女性をターゲットとしたマウスケア商品「ルーチュ・ルーチュ」が大手コンビニエンスストアでの販売が決定し、新たな禁煙関連商品として販売を行ってまいります。

また衛生用品の「音波振動歯ブラシ」には新機種を導入した販売拡充など、新しい分野への取り扱い拡大も行ってまいります。

輸出関連事業は、アジア地域を中心に好調な販売が続いており、当社グループでは海外の拠点を拡充し、輸出の拡大を図ってまいります。

中国については、早期の販売再開に向け、現在、販売基盤の構築のための準備を行っております。また、現在、現地における候補先と業務提携に向けた交渉を進めており、来年早々のスタートを目指しております。

ゴルフ場運営事業においては、コスト管理の強化により業績の改善を行うとともに、コース他諸施設の充実とサービスの質の向上を図り、満足度の高いゴルフ場を目指してまいります。

これらにより、次期の業績予想は、連結売上高71億3千万円（前期比3.7%増）、また連結経常利益は2億1千万円（前期比33.8%減）を見込んでおります。

2012年9月期連結業績予想（2011年10月1日～2012年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期 連結累計期間	3,300	86	20	12	1.13
通期	7,130	375	210	124	11.67



▶ マジェスティ 40th記念モデル 目指したのは飛びの革新、色褪せない艶やかさ、 そして、未来への挑戦

いま、成し得る最高の素材、最高の技術を用いて、未来を見据えた「飛びの革新」に挑戦しました。

伝統を重んじながら、さらなる進化を遂げた最高傑作。

時間と手間を惜しまない、職人達の情熱から生まれ、他では真似できない「真価」をもっています。



▶ 女の子の『内側のキレイ』を応援する サイト「ウチカワ女子研究所」を公開

「ウチカワ女子研究所」は、見た目だけのキレイさだけでなく、内側の美しさも伴った女の子達の魅力を発信していくことを目的としたウェブサイトで、内側から輝く女子を「ウチカワ女子」と名付け、「おうちでカワイク」過ごす女子が内側からキレイになることをテーマに、様々な角度からインナービューティを追求するためのコンテンツを展開しています。



▶ 戦略性を要求される本格派リンクスコース 新・西山荘カントリー倶楽部



リンクスの伝統と血統を受け継ぎ、常陸の丘陵に生まれた当倶楽部。

リンクス特有のマウンドや池を配置した戦略性の高い18ホールがゴルファーの“インテリジェンス”と“スキル”を要求します。



リンクスの風景に溶け込んだ佇まい、大きなドーム型の屋根が特長のクラブハウス。16mの天井高が生み出す広大な空間と遠く鹿島灘を望む巨大なパノラマがゴルファーのために優雅な時間を演出します。

▶ 休日を堪能する ゴルフも、仲間との楽しいひと時も

コースを望む丘に静かに並ぶ当倶楽部自慢のログハウスは、2ベッドルーム(ツイン)とリビング、さらにはバーベキューグリルまで有しており、ゆったりとした時間の流れを家族や仲間とともに過ごすことができます。



新・西山荘カントリー倶楽部

〒313-0002 茨城県常陸太田市下大門町明ヶ谷津1063
TEL:0294-70-1234 FAX:0294-70-1311

会社概要 (2011年9月30日現在)

会社名	マルマン株式会社
所在地	東京都千代田区外神田1-8-13 NREG秋葉原ビル4F
資本金	1,046,500千円
従業員数	147人
事業内容	ゴルフクラブ・ゴルフ用品及び健康食品・パイポの製造販売

主な事業所

南千住工場	東京都荒川区南千住6-57-11
宇都宮物流センター	栃木県宇都宮市平出工業団地19-5 久和物流内3F
平和島物流センター	東京都大田区平和島2-1-1
支店及び営業所	
札幌支店	札幌市中央区南3条東4-1-15
仙台営業所	仙台市若林区舟丁16
東京支店	東京都千代田区外神田1-8-13
横浜支店	横浜市都筑区茅ヶ崎中央47-7
名古屋支店	名古屋市東区東片端町23
大阪支店	大阪市北区天神橋7-12-6
福岡支店	福岡市南区清水3-8-29
CSギャラリー-LGV船橋	千葉県白井市神々廻1904-2
フィッティングアリーナ	東京・横浜・名古屋・大阪

株式インフォメーション

決算日	／ 毎年9月30日
定時株主総会	／ 毎年12月
配当金受領株主 確定日	／ 毎年9月30日
株主名簿管理人	／ 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	／ 東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 及び照会先	／ 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-176-417

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、みずほ信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、下記へお問い合わせください。
〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-288-324



東京都千代田区外神田1-8-13
NREG秋葉原ビル4F

